

SkyOnDemandオンラインセミナー ~第3回:基本編~ さわってみよう② 受注確定データをSalesforceからCSV出力

2014年7月15日(火) 株式会社 **テラスカイ**













~第3回:基本編~

さわってみよう② ~受注確定データをSalesforceからCSV出力~



本日のゴール

- ・ 検索条件の設定によるデータの抽出方法
- ・ 複数オブジェクトからのデータ取得方法
- スケジュール登録による自動実行の設定方法





毎月テーマに沿って開催しています。 過去のセミナーの動画・資料は、下記URLよりご覧頂けます。

http://www.terrasky.co.jp/document/skyondemand/







シナリオ: Salesforceで受注が確定したデータをCSVに出力 起動タイミング:日次バッチで夜22時に毎日起動







salesforce



複数商談の中から、本日受注した商談データのみをCSV出力する。

Salesforceの商談データ ★「完了予定日」=本日日付 ★「フェーズ」=受注

取引先名 ↑	商談名	金額	完了予定日	フェーズ
<u>株式会社Office365</u>	北海道オフィス移転	¥305,000	2014/10/31	提案中(ランクB)
株式会社テラスカイ	東京オフィス移転	¥250,000	2014/07/15	受注
日本クラウド株式会社	東京支店デスク追加	¥32,000	2014/09/30	提案中(ランクA)
鈴木商事株式会社	鈴木商事-本社リニューアル	¥527,000	2014/07/31	<u>⊐≷୬</u> ト

POINT② 複数オブジェクトからデータを取得 TerraSky

商談オブジェクトの項目だけではなく、 取引先オブジェクトの項目もあわせて取得する。





毎日、業務終了後の22時にデータを抽出する。





作ってみよう!







グローバルリソースの設定 ・連携対象のセールスフォースの接続設定を行います。

※設定方法は第2回オンラインセミナー資料をご覧ください。



スクリフ[°]ト作成 ・セールスフォースからの読み取り設定 ・CSVへの出力設定を行います。



トリガー設定 ・スケジュールトリガーの設定を行います。 ※設定方法の詳細は第2回オンラインセミナー資料をご覧ください。







グローバルリソースの設定

・連携対象のセールスフォースの接続設定を行います。 ※設定方法は第2回オンラインセミナー資料をご覧ください。



スクリフ[°]ト作成 ・セールスフォースからの読み取り設定 ・CSVへの出力設定を行います。



トリガー設定 ・スケジュールトリガーの設定を行います。 ※設定方法の詳細は第2回オンラインセミナー資料をご覧ください。





新しいグルーバルリソースの追加>リソースの種類の選択:「クラウド」>SalesforceAPIを選択し、 接続先SalesforceのID/PWを登録

※既に登録済みの場合は必要ありません。設定の詳細は、第2回オンラインセミナー資料P15.16をご確認ください。

🤛 新しいグロ	コーバルリソース	の追加			×				
接続の設定 リソースへ	の接続に必要な	青報を入	カします。						
接続名	Salesforce接	売設定 A	PI 29.0						
種別	デフォルト				•				
接続タイプ	Salesforce(Sa	lesforce	■接続設定 API 29.0	D)					
接続リトラ	イ設定	接続リ	トライ詳細設定	セキュリティ					
必須設定	オプション	設定	PROXY設定	SOAPヘッダー影	定			グローノ	ベルリソース
									おり、ス
ユーザID		_	. 8)gmail.co.jp					C/03 .
パスワー	۲	l	•••			〕 法结于	7.5	×	
ログイン	先		login.salesforce	e.com 🔻		1300037	接続に成功しました。		
cci/庙田			備田する				組織(ID)		
SSEIGH			6.6.021	· .			ユーザ(ID)		
ログイン	URL		https://login.sa	alesforce.com/ser			SOAPエンドポイントアドレス		
9767	ウト (秒)		600			V	https://ap.salesforce.com/services/Soap u/29.0/00D10000000acDz	/	
Connect	ionタイムアウト	(秒)	5				セッションID 00D10000000acDz! 400400Mb/Szc4RJ2:vS1-NERb7! CKTaO	NC-0 0mE	
洋香/唐味:			国績大ス				zrXIOLA2UaVKOFjE06zQ9l4iBeNUvVFGT0 pKN8hAo5sfg	6x8XY3Og9jT	
		++7	1THH A 27	•				了解	
OAut	nを使用して接触	ଲଟବ		接続テスト					







グローバルリソースの設定 ・連携対象のセールスフォースの接続設定を行います。 ※設定方法は第2回オンラインセミナー資料をご覧くだる



スクリプト作成 ・セールスフォースからの読み取り設定 ・CSVへの出力設定を行います。



トリガー設定 ・スケジュールトリガーの設定を行います。 ※設定方法の詳細は第2回オンラインセミナー資料をご覧ください。





①新しいプロジェクトとスクリプトを立ち上げます。

画面上にデザイナ画面が表示されます。

※プロジェクトとスクリプトの作成方法は、第2回オンラインセミナーの資料P18をご確認ください。







ツールパレット> クラウド> Salesforce> データ読み取り(子→親リレーション)処理アイコンを キャンバスにドラッグ&ドロップします。







新規データの読み取りの設定画面が開きます。

・【接続先】グローバルリソースで設定をした接続先を選択

・【テーブル名】連携対象のオブジェクトとして、「Opportunity(商談)」を選択

・スキーマの作成で、接続対象の項目を選択します。

		テーノル情報 Opportu	nity (間談)					
▶ 新規データ読み取り(子→親リレーション)処理		追加(INSERT):可能	更新(UPDATE):	可能	削除	DELETE):	可能	レプリク
データ読み取り(子→親リレーション)処理		未選択 🗞						
新規データ読み取り(子→親リレーション)処理		フェーズ			•		•	•
名前		ラベル	API	型	<mark>外部I</mark> [追加可	更新可	Null許
必須設定 オプション設定 ファイル出力設定 データ処理方式 コメント	Ν							
接続先 Salesforce接続設定 API 29.0(Seminarデモ マ								
テーブル名 Opportunity (商談) 🔹	$ \rangle$							
スキーマ定義		連携対象 項 E						
ラベル API 型 関数			↓選択済みへ		₹選択へ			
	V	選択済み						
		ラベル	API	型	外部I 道	動で 更新	F Null	
		取引先.取引先No	Account.Account_nu	string	\checkmark			
		取引先.取引先名	Account.Name	string		 		
		商談名	Name	string			1	L ^A
スキーマの作成		金額	Amount	curren			\checkmark	
SOQL (快糸余件)		完了予定日	CloseDate	date			1	
		77-7	StageName	nieklist				
			.statiename	DICKUSI		v		•





「SOQL(検索条件)」を設定します。

データ読み取り(子→親リレーション)処理のプロパティ											
データ読み取り(子→親リレーション)処理 データ読み取り(子→親リレーション)処理のプロパティを設定します。											
名前 受注確定データ読取											
必須設定 オプション設定 ファイル出力設定 データ処理方式 コメント									۲		
	ラベル		API		型		関数				
	取引先.取引先N			t.Accoi	string			-			
	取引先	.取引先名	Accoun	t.Name	string						
	商談名		Name		string			_			
	金額		Amoun	t	currency			•			
		***					スキーマの	作成			
S	OQL (78	東窯染件)									
							SOQLの	作成			
							抽出ラ	-7F	•		
							完了	取消	U		

rーノル情報 Opportu	nity(間談)					
追加(INSERT): 可能	更新(UPDATE): 可能	削除([DELETE): 7	可能	レプリケ	ーショ
条件項目の選択						
ラベル	API	型	追加可能	更新可能	Null許可	
次のステップ	NextStep	string	\checkmark	\checkmark	\checkmark	•
Order Number	OrderNumberc	string	\checkmark	\checkmark	\checkmark	
所有者 ID	OwnerId	reference	\checkmark	\checkmark		
Price Book ID Pricebook2Id		reference	\checkmark	\checkmark	\checkmark	
確度(%)	Probability	percent	\checkmark	\checkmark	\checkmark	
フェーズ	StageName	picklist	\checkmark	\checkmark		
Evotom Modetamo	SustamMadatama	datatima				•
	↓検索条件を指定	↑検索条件	から削除			
検索条件の指定						
ラベル	API	型	演算子	値	AND / O	R
完了予定日	CloseDate	date	= •	TODAY	AND	•
フェーズ	StageName	picklist		受注		-





Salesforceデータの読み取りは完了です。







抽出した売上確定データをCSV出力 ツールパレット>ファイル>CSVファイルのき込み







CSVファイル書き込みウィンドウが表示されます。ファイルの格納場所、ファイル名を指定します。

	 新規CSVファイル書き込み処理 CSVファイル書き込み処理 新規CSVファイル書き込み処理 	× ②出力したファイルの格納場所を 「/data/webdav/Seminor」と指定します。 ③ファイル名を「New_order.csv」と指定します。
1	名前 csv_write 入力データ (入力データなし) 必須設定 書き込み設定 トランザクション	2 ファイルを思く ファイルの場所 /data/webdav/Seminor ・ 図 は
	ファイル 参照 プレビュー デリミタモード ・ 一覧から選択 ・ 直接入力 ・ 文字コード入 デリミタ文字 半角カンマ ・ 列一覧 列名 クォーテーション 上へ 下へ 追加 削除	名前 ▲a ▲a ▲a Account.csv ● Order_header.csv マアイル名 ファイルの種類 キャラクタセット UTF-8 ▼ 取消し





CSVファイルの列名を指定します。「ファイルの一行目からファイルの列名を読み取り」リンクを押下し、「/data/webdav/Seminor/Order_header.csv」を選択します。

▶ 新規CSVファイル書き込み処理	-	ファ・	イルを開く			x
CSVファイル書き込み処理	7:	ァイル	•	6		
新規CSVファイル書き込み処理		3	名前		取引先No,取引先名,商談名,金額,完了予定日,フ	エーズ
名前 csv_write		A	а			
入力データ (入力データなし)		<i>i</i> .	DAV			
必須設定 書き込み設定 トランザクション コメント			ccount.csv	,		
			Order_head	er.csv		
ファイル /data/webdav/Seminor/New_order.csv 参照						
プレビュー						
デリミタモード 💿 一覧から選択 🔘 直接入力 🔘 文字コード入力						
デリミタ文字 (半角カンマ マ					表示キャラクタセット UTF-8	•
列一覧	7	アイノ	侶	Order_header.csv		
列名 クォーテーション 上へ	7	アイノ	しの種類	すべてのファイル	• • • • • • • • • • • • • • • • • • •	
<u> </u>	*	ヤラク	フタセット	UTF-8		URU
道加						
削除		••) + ~			
		T) あり	かしの別名のみのし	SVノバイルを用息9ることで、	
			例⁻	「見を日期設正9る	ことかじさまり。列か多い場	
ファイルの一行目から列名を読み取り			٦、	列一頁で日動設入	ミ9ることでお勧めしま9。	
						J





列名が指定されたことを確認します。

「書き込み設定」タブに移動し、「1行目に列名を挿入」チェックボックスにチェックを入れます。

CSVファイル書き込み処理 新規CSVファイル書き込み処理	CSVファイル書き込み処理 新規CSVファイル書き込み処理
名前 csv_write 入力データ (入力データなし) 必須設定 書き込み設定 トランザクション コメント ファイル /data/webdav/Seminor/New_ord プレビュー プレビュー デリミタモード ・ ・ ・	名前 csv_write 入力データ (入力データなし) 必須設定 書き込み設定 トランザクション コメント エンコード UTF-8 改行コード AUTO マ
デリミタ文字 半角カンマ 利 野 列名 クォーテーション 取引先名 一 取引先名 」 商談名 」 単院の更新	 ▲ 山北書き込み ✓ 1行目に列名を挿入 □ ファイルが存在する場合は列名を挿入しない





CSVファイルの書き込みは完了です。







④マッピングの設定

Salesforceの「データ読み取り」アイコンから「CSV書き込み」アイコンへ、ドラッグ&ドロップすると、フローを引く画面が表示されます。

今回は、「プロセスフローとデータフローを引く」を選択し、「マッピングを追加する」にチェックを入れます。



2.連携処理の作成(12/13)



④マッピングの設定

MapperアイコンをダブルクリックしてMapperエディタを開きます。 入力データの項目から、出力データの項目へ、標準で上から順番に線が引かれています。 線を引き直す場合は、「DELETE」ボタンもしくは右クリックで線の削除が可能です。



今回はデータ加工は行わず、項目間のマッピングのみを行います。





⑤仕上げ

「Start」→「データ読み取り」→「mapping」→「CSV書き込み」の順でプロセスフローを引きます。 これでスクリプトは完成です。









グローバルリソースの設定 ・連携対象のセールスフォースの接続設定を行

※設定方法は第2回オンラインセミナー資料をご覧ください。



スクリフ[°]ト作成 ・セールスフォースからの読み取り設定 ・CSVへの出力設定を行います。



トリガー設定 ・スケジュールトリガーの設定を行います。 ※設定方法の詳細は第2回オンラインセミナー資料をご覧ください。

3.トリガー設定(1/4)



①サービス登録

作成したスクリプトを自動で起動する設定を行うには、サービス登録とトリガー設定が必要になります。 サービス登録は、ファイル>プロジェクトをサービスとして登録を選択します。

デザイナ				
ファイル 編集 表示 配罟 テスト実行 ツール ヘルプ 新規作成 新規作成 「「」」	➡ サービスの登録	x		
プロジェクトを開く プロジェクトを保存 プロジェクト名の変更	サービス登録 プロジェクトをサービスとして登録します。	×	◎ サードスの登録	x
ノロシェクトを閉しる プロジェクトをサービスとして登録 エディタを閉じる	サービス名 suzuki_demo@SFDC2CSV(受注確定データ	7)		~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~
すべてのエディタを閉じる プロパティ 終了 取引先C	④ サービス内容の比較 次のページでプロジェクトと登録サービスの内容を比較 す。	 サービスの登録 サービス内容の比較 登録元プロジェクトと登録先サービス 登録元プロジェクト スクリプトー覧 スクリプト 	登録名: suzuki_demo@SFDC2 スの 登録先サービス スクリプトー覧	ICSV(受注確定データ) 了解
実行履歴	< 戻る 次へ > 完了	スクリプト詳細 スクリプト名 スクリプト パージョン 1 更新日時 2014/06/13 15 <戻る 次/	スクリプト詳細 スクリプト名 バージョン 5:2 更新日時	





②トリガーの設定 登録したサービスを「スケジュールトリガー」に設定します。 WebStudioのメニューバーより、マイトリガー>新しいスケジュールトリガーを作成する を選択します。

SkyOnDemand suzuki_demo 😵	Л	マラン情報 ログ ログ	3 アウト	ア ザイナ	ジ マイプロジェイ	2.	() マイトリガ	_	र्ग वर्ष	,
マイトリガー										
ファイル 編集 表示 ツール										
ファイルの場所 マイトリガー									•	6
		名前	種類	詳細	サービス/スク	種別	状態	XML	最終!	最終!
	h	Aa	Aa	Aa	Aa	Aa	Aa	Aa	=	Aa
 ■ 新しいフェイルレリオ 生体成する ■ 新しいHTTPトリガーを作成する ■ 新しいWebサービストリガーを作成する ■ 新しいAppFabricトリガーを作成する ● 新しいAppFabricトリガーを作成する ● ごろうよディレクトリ 更新日時: ● ヘルプ 										
🧭 マイプロジェクト × 📝 デザイナ × 🇔	। २ ४	トリガー ×								4 1





②トリガーの設定

新規スケジュールトリガーを設定するウィザードが開きます。「毎日22時」に連携処理が動くよう、設定を行います。

두 スケジュールトリガー	×		
スケジュールトリガーの設定 指定したスケジュールでスクリプトを起動します。		♥ スケジュールトリガー	х
		休日の動作設定 休日の動作と指定する休日設定を選択します。	
 ● 日単位(毎日決まった時間に入りリフトを実行し ○ 週単位(毎週決まった曜日の決まった時刻にスイ) 	ノボッ) - テ スケジュールトリガー	メ休日の動作	
 月単位(毎月決まった日時にスクリプトを実行し 毎単位(毎年決まった日時の決まった時刻にてく) 	日次スケジュールの設定 毎日決まった時間にスクリプトを実行します。	 休日にも実行する 休日には実行しない 	
○ インターパレ(指定した時間の範囲内で一定間)	トリサータ 単注確空ニーク出力(日次トリサー)	使用する休日設定	
	実行開始時間 22:00 €	 () (ホールレンター () カスタムカレンダー 	
	□ 有効期限の開始口で用定 2014/07/12 15		
	■ 有効期限の終了日を指定 2014/07/12 15	④ 休日設定とは? 休日設定は、休日を定義したリストです。 デフォルトは、土曜日、日曜日、祝祭日が休日となります。 カスタムは、[休日設定]で指定した日が休日となります。	
< 戻る 次へ > 完	④ 上記設定の説明1日1回 22:00 に実行されます。	< 戻る 次へ > 完了 取消し	
	< 戻る 次へ > 完了 取消し		

3.トリガー設定(4/4)



②トリガーの設定

先ほど設定したサービスを選択し、

最後にトリガーを「有効」な状態で登録をしたら、トリガーの設定は完了です。

🤎 スケジュールトリ	ガー		2	×		
実行内容の設定 トリガー発火時に	実行される処理内容を設	定します。	m 12	\mathbf{P}		
	availi dana					
トリカー所有者	suzuki_demo		· · · ·			
実行ユーザ名	suzuki_demo		•			×
パスワード	•••••			FUガ FUガ	一有効の確認	
サービス	suzuki_demo@SFD	C2CSV(受注確定デ	-夕) 🔻			
スクリプト	スクリプト1		•		トリガーを「有効」な状態で登録します。	
スクリプト引数					無効状態で登録する場合には、いいえを選	択してください。
変数名	型	値				
					はい	いいえ
<	戻る 次へ >	完了	取消し	ير 🗆	以上でスクリプトの設定フ	う法は完了です!







- ・ 検索条件の設定によるデータの抽出方法
- ・ 複数オブジェクトからのデータ取得方法
- スケジュール登録による自動実行の設定方法





~第4回:基本編~

日時 : 8月 21 日(木) 16:30~17:00 http://www.terrasky.co.jp/event/2014/0821-002.php

さわってみよう③ ~Excelの見積書を作成してみよう その1~





ご清聴ありがとうございました アンケートにご協力ください。 THA * K YOU